

令和〇年度 ○〇〇学校 校内研究プラン 【記入例】

「確かな学力」 ☐ 知識・技能 ☐ 判断力 ☐ 学ぶ意欲 ☒ 思考力 ☐ 問題解決能力 ☐ 課題発見能力 ☒ 表現力 ☒ 学び方	学校教育目標 自助と友愛の精神を基盤に、生きる力をはぐくみ、心豊かでたくましい子どもの育成
	児童生徒の実態 反復練習に積極的に取り組み、基礎的・基本的な知識・技能が定着している児童が多い。自分の考えを表現することが苦手な児童が多く、対話から考えを広げ、深める力が弱い。
	目指す児童生徒の姿 自分の考えをもち、他者に伝えようとする姿 互いの考えを聞き合い、協働して課題を解決する姿

校内研究主題
 自ら学ぶ力を育てる授業の創造 ～深い学びを実現する算数科の授業づくり～

「共通実践」の方向性や内容
 ・自分の考えをもつ時間を確保し、目的を明確にした話し合い活動を設定する。
 ・考えの深まりや広がりが見えるよう、児童の思考を可視化する。(板書の工夫、1人1台端末の活用)

月	校内全体の取組	研究主題に基づいた 校内研究会の内容	校内研究会の目的	成果と課題
4月	★朝の学習（水曜日） の算数科の問題演習 →思考を必要とする問 題に取り組む。	研究推進委員会 研究構想の計画・組織の立案		
5月		校内研究会全体会①研修 講師：総合教育センター研修指 導主事 12日～19日 授業参観推進週間	「深い学びを実現する 算数科の授業づくり」 について学ぶ。	「深い学びを実現する授業づく り」について「共通理解」でき たので、第1回の授業研究会の 参観の視点や協議に生かす。
6月	★ステップアップタイ ム →自分の課題に応じた 問題に取り組む。	23日 校内研究会全体会② ・授業研究会Ⅰ（6年） 単元「円の面積」 ・グループ別協議会 ・全体交流会	「児童の深い学びを 実現するための単元構 成、本時のめあてに なっていたか」を視点 に参観し、協議する。	↑ 各回の校内研究会を通し て、「共通理解」が深 まったか、「共通実践」 が検証・改善されたかの 視点で振り返ります。
7月	★家庭学習の充実 →自主学習の取り組み について実践を深め る。（校内研主任より 提案）	1学期の取組の検証・1学期以降	↑ 前回の校内研究会 の成果と課題を踏 まえるなど、各回の 校内研究会のつ ながりや校内研 究の進捗状況を 可視化します。	
夏 休 み				
8月	★学習環境 →思考を助ける「〇小 スタンダード」を基に 学級ごとに話し合い、 学習のポイントを掲示 する。	校内研究会全体会③ グループ別協議会、全体交流 講師：総合教育センター研修指 導主事		↑ 職員室に拡大掲示した り、校内サーバ等を用 いてデータ共有したり することで、全ての教職 員がいつでも確認でき、 意識が高まります。
9月		6日 授業公開（特別支援学級） 12日～19日 授業参観推進週間		
10月		14日 授業公開（5年） 23日 研究推進委員会＋有志 中間まとめポスター作成		
11月	↑ 学校全体で取り組 む具体的な内容と、 その目的を整理し ます。各グループ や各部会等の取組 を書くこともおす めです。	5日 授業研究会Ⅱ（3年） 17日 授業公開（1年）		
12月				
冬 休 み				
1月		↑ 全ての教職員が見通しを もって取り組めるように決 定事項を具体的に書き込 んでいきます。	3学期の取組に向けて	
2月				
3月				
1年間				
次年度の校内研究の重点としていく取組等				

